

令和 6 年度
通信教育実施計画

英風高等学校

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	国語	科目名	◎言語文化	略称	現文	単位数	2
教科書等	701 新編言語文化（東京書籍）						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

2. 学習における留意事項

--

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	さくらさくらさくら、とんかつ、漢字・語句の学習、「美しい」ということ	第1回	教科書p.210-213、p.233、236
第2回	柳あおめる【短歌】、雪の深さを【俳句】、冬が来た、漢字・語句の学習	第2回	教科書p.144-145、p.170-171
第3回	羅生門、夢十夜、漢字・語句の学習		
第4回	徒然草、古典作品について、【古典】現代仮名遣いについて、折々のうた		
第5回	伊勢物語、平家物語、奥の細道		
第6回	訓読の基本、故事成語、絶句と律詩、論語		

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

--

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	国語	科目名	文学国語-β	略称	文国β	単位数	2
教科書等	701 文学国語 (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

2. 学習における留意事項

「文学国語(4単位)」の分割履修。主として後半部分を扱う。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	・書かれた風景の中へ ・檸檬	第1回	教科書p206~p215
第2回	・コンビニの母 ・小諸なる古城のほとり ・平気	第2回	教科書p292~p328
第3回	・空っぽの瓶 ・クレールという女 ・父と暮せば		
第4回	・舞姫		
第5回	・演技する「私」 ・映画の可能性のために		
第6回	・葉桜と魔笛 ・蠅		

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

現代の国語および言語文化の履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	国語	科目名	国語表現-β	略称	国表β	単位数	2
教科書等	702 国語表現 (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、実社会における他者との多様な関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする

2. 学習における留意事項

「国語表現(4単位)」の分割履修。主として後半部分を扱う。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	5 論理的な文章を書こう 小論文 A テーマ型 小論文	第1回	教科書p.82~97
第2回	5 論理的な文章を書こう 小論文 B 課題文型 小論文	第2回	教科書p.140~151
第3回	6 話し合う力をつけよう ファシリテーション		
第4回	7 情報活用力を身につけよう 広報資料		
第5回	8 説得力のある提案をしよう プレゼンテーション		
第6回	9 表現を楽しもう 創作		

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

現代の国語および言語文化の履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	国語	科目名	古典探究-β	略称	古探β	単位数	2
教科書等	701 新編古典探究（東京書籍）						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、古典などを通した先人のものの見方、感じ方、考え方との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

2. 学習における留意事項

「古典探究(4単位)」の分割履修。主として後半部分を扱う。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	・近世俳句抄 ・去来抄 ・三冊子 ・古事記	第1回	教科書p175~p176
第2回	・小話一四編 ・唐詩一八種 ・文一二編	第2回	教科書p208~p210
第3回	・項羽と劉邦 ・寓話一五編		
第4回	・十八史略 ・小話一三編		
第5回	・古体詩一五首 ・廉頗と藺相如		
第6回	・儒家と道家 ・詩一二首 ・信玄と謙信		

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

現代の国語および言語文化の履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	地理歴史	科目名	◎地理総合	略称	地総	単位数	2
教科書等	701 地理総合（東京書籍）						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解する。

2. 学習における留意事項

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	第1編 地図や地理情報システムでとらえる現代世界 第1章 私が暮らす世界 第2章 地図や地理情報システムの役割	第1回	教科書P.180～183
第2回	第3章 資料から読み取る現代世界 第2編 国際理解と国際協力 第1章 人々の生活文化と多様な地理的環境 1節 生活文化の多様性と国際理解	第2回	教科書P.124～133
第3回	2節 生活文化と自然環境①地形 3節 生活文化と自然環境②気候		
第4回	4節 生活文化と産業 第2章 さまざまな地球的課題と国際協力 1節 地球環境問題 2節 資源・エネルギー問題		
第5回	3節 人口問題 4節 食料問題 5節 居住・都市問題 6節 民族問題 7節 持続可能な社会の実現をめざして		
第6回	第3編 持続可能な地域づくりと私たち 第1章 自然環境と防災 第2章 生活圏の調査と地域の展望		

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	地理歴史	科目名	地理探究-β	略称	地探β	単位数	2
教科書等	701地理探究（東京書籍）						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、系統地理的、地誌的に、概念などを活用して多面的・多角的に考察する。

2. 学習における留意事項

「地理探究(4単位)」の分割履修。主として後半部分を扱う。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	第4章 2節 人口問題 3節 村落・都市 4節 居住・都市問題 第5章 生活文化、民族・宗教 1節 生活文化の地域性	第1回	教科書P.196～201
第2回	2節 民族・言語・宗教 3節 民族問題 4節 現代の国家と領土問題 第2編 現代世界の地誌的考察 第1章 現代世界の地域区分 1節 地域区分の意義と方法	第2回	教科書P.298～303
第3回	第2章 現代世界の諸地域 1節 東アジア 2節 東南アジア 3節 南アジア		
第4回	4節 西アジアと中央アジア 5節 北アフリカとサハラ以南アフリカ 6節 ヨーロッパ		
第5回	7節 ロシア 8節 アングロアメリカ 9節 ラテンアメリカ		
第6回	10節 オセアニア 第3編 現代世界と日本の国土像 第1章 持続可能な国土像の探究 1節 日本の地理的諸課題を読み解く 2節 持続可能な国土像		

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

--

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	地理歴史	科目名	日本史探究-α	略称	日探α	単位数	2
教科書等	701 日本史探究（東京書籍）						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解する。

2. 学習における留意事項

「日本史探究(4単位)」の分割履修。主として前半部分を扱う。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	第1編 先史・古代の日本と東アジア 第1章 先史社会の生活と文化 第2章 歴史資料と先史・古代の展望 第3章 古代社会の形成と展開 1節 1・2	第1回	教科書P.48~51
第2回	第3章 古代社会の形成と展開 1節 3・4 2節	第2回	教科書p.33・46・56~58・67・73
第3回	第2編 中世の日本と世界 第1章 中世社会の成立 第2章 歴史資料と中世の展望 第3章 中世社会の展開 1節		
第4回	第3章 中世社会の展開 2節		
第5回	第3編 近世の日本と世界 第1章 近世社会の形成 第2章 歴史資料と近世の展望 第3章 近世社会の展開 1節 1		
第6回	第3章 近世社会の展開 1節 2・3・4・5		

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

歴史総合の履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	地理歴史	科目名	世界史探究-α	略称	世探α	単位数	2
教科書等	701 世界史探究（東京書籍）						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解する。

2. 学習における留意事項

「世界史探究(4単位)」の分割履修。主として前半部分を扱う。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	序章 世界史へのまなざし 第1編 諸地域の歴史的特質 第1章 古代文明の出現	第1回	教科書P.44~49
第2回	第2章 西アジアと地中海周辺	第2回	教科書P.89~95
第3回	第3章 南アジア 第4章 東南アジア 第5章 東アジアと中央ユーラシア		
第4回	第6章 アフリカ, オセアニア, 古アメリカ 第2編 諸地域の交流と再編 第7章 イスラーム世界の拡大と繁栄		
第5回	第8章 中世ヨーロッパ 第9章 中華世界の変容とモンゴル帝国		
第6回	第10章 インド洋海域世界の発展と東南アジア 第11章 大交易時代と世界の一体化		

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

歴史総合の履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	公民	科目名	◎公共	略称	公共	単位数	2
教科書等	701 公共 (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。

2. 学習における留意事項

--

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	第1部 「公共」のとびら 第1章 公共的な空間をつくる私たち-社会のなかの自己 第2章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方	第1回	教科書P.20・21
第2回	第3章 公共的な空間における基本的原理 第2部 自立した主体として社会に参画する私たち 第1章 民主政治と私たち	第2回	教科書p.130・131
第3回	第2章 法の働きと私たち		
第4回	第3章 経済社会で生きる私たち		
第5回	第4章 私たちの職業生活 第5章 国際社会のなかで生きる私たち テーマ1・テーマ2		
第6回	第5章 国際社会のなかで生きる私たち テーマ3・テーマ4 第3部 持続可能な社会づくりに参画するために		

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

--

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	公民	科目名	政治・経済	略称	政経	単位数	2
教科書等	701 政治・経済（東京書籍）						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解する。

2. 学習における留意事項

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	第1編 現代日本の政治と経済 第1章 現代日本の政治 1節 民主政治の基本原則 2節 日本国憲法の基本原則	第1回	教科書P.196～197
第2回	3節 日本の政治機構 4節 現代政治の特質と課題	第2回	教科書P.246～247
第3回	第2章 現代日本の経済 1節 現代の資本主義経済 2節 現代経済のしくみ		
第4回	3節 日本経済の発展と現状 4節 福祉社会と日本経済の課題		
第5回	第3章 現代日本の諸課題 第2編 グローバル化する国際社会 第1章 現代の国際政治		
第6回	第2章 現代の国際経済 第3章 国際社会の諸課題		

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

公共の履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	数学	科目名	数学Ⅱ-α	略称	数Ⅱα	単位数	2
教科書等	717 新数学Ⅱ (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。ただし、数値等は同じとは限らない。						

1. 学習の到達目標

方程式・式と証明, 図形と方程式, 三角関数の学習を通して, それぞれの性質や関係に着目し, 数学的な見方・考え方を働かせることができるようになる。

2. 学習における留意事項

添削指導のため, 課題レポートにはなるべく計算過程を書き残してください。数学は積み重ねが非常に重要な教科です。コツコツと学習し, 計画的にレポートを進めましょう。また, 分からないところは遠慮せず質問してください。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	1章 方程式・式と証明 1節 式の計算	第1回	教科書p.18-p.21
第2回	2節 2次方程式	第2回	教科書p.78-p.81
第3回	3節 高次方程式 4節 式と証明		
第4回	2章 図形と方程式 1節 座標と直線の方程式		
第5回	2節 円の方程式 3節 不等式の表す領域		
第6回	3章 三角関数 1節 三角関数		

4. 学習評価について

各観点について, スクーリング, レポート, 単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

数学Ⅰの履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	数学	科目名	数学Ⅲ	略称	数Ⅲ	単位数	3
教科書等	702 数学Ⅲ Standard (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	3回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

極限, 微分法と積分法の学習を通して, それぞれの性質や関係に着目し, 数学的な見方・考え方を働かせることができるようになる。

2. 学習における留意事項

添削指導のため, 課題レポートにはなるべく計算過程を書き残してください。数学は積み重ねが非常に重要な教科です。コツコツと学習し, 計画的にレポートを進めましょう。また, 分からないところは遠慮せず質問してください。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	1章 関数と極限 1節 関数	第1回	教科書P68~P95
第2回	2節 数列の極限	第2回	教科書P155~P174
第3回	3節 関数の極限	第3回	0
第4回	2章 微分 1節 微分法 2節 いろいろな関数の導関数		
第5回	3章 微分の応用 1節 関数の増減		
第6回	2節 微分のいろいろな応用		
第7回	4章 微分とその応用 1節 不定積分		
第8回	2節 定積分		
第9回	3節 面積・体積・長さ		

4. 学習評価について

各観点について, スクーリング, レポート, 単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

数学Ⅱの履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	数学	科目名	数学B	略称	数B	単位数	2
教科書等	702 数学B Standard (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

数列, 統計的な推測の学習を通して, それぞれの性質や関係に着目し, 数学的な見方・考え方を働かせることができるようになる。

2. 学習における留意事項

添削指導のため、課題レポートにはなるべく計算過程を書き残してください。数学は積み重ねが非常に重要な教科です。コツコツと学習し、計画的にレポートを進めましょう。また、分からないところは遠慮せず質問してください。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	1章 数列 1節 数列	第1回	教科書p.10-14,16-17,20-23
第2回	2節 いろいろな数列	第2回	教科書p.82-87
第3回	3節 漸化式と数学的帰納法		
第4回	2章 統計的な推測 1節 標本調査 2節 確率分布		
第5回	3節 正規分布		
第6回	4節 統計的な推測		

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

数学 I の履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	数学	科目名	(学)数学基礎	略称	数基	単位数	2
教科書等	ラスパ数学 (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	2回	視聴レポート上限	1回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

小学校, 中学校の学習内容を振り返り, 高校数学を学ぶための基礎を身につける。

2. 学習における留意事項

添削指導のため, 課題レポートにはなるべく計算過程を書き残してください。数学は積み重ねが非常に重要な教科です。コツコツと学習し, 計画的にレポートを進めましょう。また, 分からないところは遠慮せず質問してください。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	整数(小数)の加減① 整数(小数)の加減② 図形の内角の和を使った図形問題 整数(小数)の乗除① 整数(小数)の乗除②	第1回	練習問題演習
第2回	割合, 百分率の問題 2乗, 3乗の計算 図形の面積や体積を求める問題 分数の加減(同分母) 分数の加減(異分母) 分数の加減(約分の必要な計算)	第2回	分数の計算
第3回	割合・比の問題 時間→分, 分→時間 分数の乗法 分数の除法 速さ・道のり・時間の関係		
第4回	反比例の関係を用いる問題 文字式のきまり 文字式の計算(多項式)±(多項式) 20 文字式の計算(多項式)×(数)etc… 式の値		
第5回	1次方程式①② 1次方程式の文章題①② 連立方程式(加減法)(代入法)		
第6回	連立方程式の文章題 比例式の計算 相似な図形と比例式 平方根の定義, $\sqrt{a}2b=a\sqrt{b}$ の変形(2は2乗) 平方根の四則計算		

4. 学習評価について

各観点について, スクーリング, レポート, 単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

--

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	理科	科目名	○物理基礎	略称	物基	単位数	2
教科書等	702 新編物理基礎 (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	8回	視聴レポート上限	4回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

物体の運動と様々なエネルギーに関わり、理科の見方・考え方を働かせ、物体の運動と様々なエネルギーを科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。

2. 学習における留意事項

--

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	1編 物体の運動とエネルギー 1章 直線運動の世界	第1回	教科書p.10~33
第2回	2章 カと運動の法則	第2回	教科書p.34~73
第3回	3章 力学的エネルギー	第3回	教科書p.74~91
第4回	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 1章 熱	第4回	教科書p.94~107
第5回	2章 波	第5回	教科書p.108~133
第6回	3章 電気 4章 エネルギーとその利用	第6回	教科書p.134~168
		第7回	教科書p.10~91
		第8回	教科書p.94~165

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

--

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	理科	科目名	物理-β	略称	物β	単位数	2
教科書等	701 物理 (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	8回	視聴レポート上限	4回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

物理学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な技能を身に付ける。

2. 学習における留意事項

「物理(4単位)」の分割履修。主として後半部分を扱う。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	3編 電気と磁気 1章 電場と電位	第1回	教科書P.231~274
第2回	2章 電流	第2回	教科書P.275~302
第3回	3章 電流と磁場	第3回	教科書P.303~326
第4回	4章 電磁誘導と電磁波	第4回	教科書P.327~372
第5回	4編 原子 1章 電子と光	第5回	教科書P.373~394
第6回	2章 原子と原子核 終章	第6回	教科書P.395~457
		第7回	教科書P.231~326
		第8回	教科書P.327~457

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

物理基礎の履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	理科	科目名	化学-α	略称	化α	単位数	2
教科書等	701 化学 Vol.1 理論編 (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	8回	視聴レポート上限	4回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

化学的な事象・現象に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、化学的な事象・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。

2. 学習における留意事項

「化学(4単位)」の分割履修。主として理論編を扱う。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	1編 物質の状態 1章 物質の状態 2章 気体の性質	第1回	教科書p.9~43
第2回	3章 溶液の性質 4章 固体の構造	第2回	教科書p.44~68
第3回	2編 化学反応とエネルギー 1章 化学反応と熱・光	第3回	教科書p.89~111
第4回	2章 電池と電気分解	第4回	教科書p.112~132
第5回	3編 化学反応の速さと平衡 1章 化学反応の速さ 2章 化学平衡 1節 可逆反応と化学平衡	第5回	教科書p.133~161
第6回	2章 化学平衡 2節 平衡の移動 3章 水溶液中の化学平衡	第6回	教科書p.162~194
		第7回	教科書p.9~111
		第8回	教科書p.112~194

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

化学基礎の履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	理科	科目名	○生物基礎	略称	生基	単位数	2
教科書等	702 新編生物基礎（東京書籍）						
課題レポート	6回	スクーリング回数	8回	視聴レポート上限	4回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

生物や生物現象に関わり, 理科の見方・考え方を働かせ, 生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。

2. 学習における留意事項

--

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	1編 生物の特徴	第1回	教科書p.10~37
第2回	2編 遺伝子とそのはたらき	第2回	教科書p.42~71
第3回	3編 ヒトの体の調節 1章 ヒトの体を調節するしくみ	第3回	教科書p.76~99
第4回	2章 免疫のはたらき	第4回	教科書p.100~117
第5回	4編 生物の多様性と生態系 1章 植生と遷移	第5回	教科書p.122~143
第6回	2章 生態系と生物の多様性	第6回	教科書p.144~165
		第7回	教科書p.10~91
		第8回	教科書p.94~165

4. 学習評価について

各観点について, スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。
--

5. 備考

--

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	理科	科目名	生物-β	略称	生β	単位数	2
教科書等	701 生物 (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	8回	視聴レポート上限	4回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な基本的技能を身に付ける。

2. 学習における留意事項

「生物(4単位)」の分割履修。主として後半部分を扱う。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	2章 発生と遺伝子発現	第1回	教科書p.168~187
第2回	3章 遺伝子を扱う技術	第2回	教科書p.188~226
第3回	4編 生物の環境応答 1章 動物の刺激の受容と反応 2章 動物の行動	第3回	教科書p.230~251
第4回	3章 植物の環境応答	第4回	教科書p.252~276
第5回	5編 生態と環境 1章 個体群と生物群集	第5回	教科書p.280~299
第6回	2章 生態系の物質生産と物質循環 3章 生態系と人間生活	第6回	教科書p.300~337
		第7回	教科書p.168~251
		第8回	教科書p.252~337

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

生物基礎の履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	保健体育	科目名	◎体育(1)-イ	略称	体イ	単位数	1
教科書等	701 現代高等保健体育 (大修館書店)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	5回	視聴レポート上限	3回		
試験範囲	単位認定試験は実施しない。						

1. 学習の到達目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成する。

2. 学習における留意事項

主に1年次前期で履修する「体育」の1単位目

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	スポーツの発祥と発展①	第1回	オリエンテーション・体づくり運動
		第2回	球技①
		第3回	球技②
		第4回	球技③
		第5回	球技④

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポートによる総合評価とする。

5. 備考

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	保健体育	科目名	◎体育(1)-ハ	略称	体ハ	単位数	1
教科書等	701 現代高等保健体育 (大修館書店)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	5回	視聴レポート上限	3回		
試験範囲	単位認定試験は実施しない。						

1. 学習の到達目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成する。

2. 学習における留意事項

主に2年次前期で履修する「体育」の4単科目

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	運動・スポーツの学び方②	第1回	オリエンテーション・体づくり運動
		第2回	球技①
		第3回	球技②
		第4回	球技③
		第5回	球技④

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポートによる総合評価とする。

5. 備考

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	保健体育	科目名	◎体育(1)-ホ	略称	体ホ	単位数	1
教科書等	701 現代高等保健体育 (大修館書店)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	5回	視聴レポート上限	3回		
試験範囲	単位認定試験は実施しない。						

1. 学習の到達目標

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を育成する。

2. 学習における留意事項

主に3年次前期で履修する「体育」の7単位目

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	豊かなスポーツライフの設計②	第1回	オリエンテーション・体づくり運動
		第2回	球技①
		第3回	球技②
		第4回	球技③
		第5回	球技④

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポートによる総合評価とする。

5. 備考

--

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	保健体育	科目名	◎保健-β	略称	保β	単位数	1
教科書等	701 現代高等保健体育 (大修館書店)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	1回	視聴レポート上限	0回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。

2. 学習における留意事項

「保健」の2単位目

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	安全な社会生活	第1回	安全な社会生活
第2回	生涯を通じる健康		
第3回	健康を支える環境づくり		

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	外国語	科目名	◎英語コミュニケーションⅠ	略称	英Ⅰ	単位数	3
教科書等	701 All Aboard! English Communication I (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	12回	視聴レポート上限	7回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことの五つの領域による実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。

2. 学習における留意事項

--

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	Lesson1 Breakfast around the World Lesson2 Australia's Cute Quokkas	第1回	教科書P20-P37
第2回	Lesson3 A Train Driver in Sanriku	第2回	教科書P38-P47
第3回	Lesson4 A Miracle Mirror	第3回	教科書P48-P59
第4回	Lesson5 Learning from the Sea	第4回	教科書P60-P77
第5回	Lesson6 A Funny Picture from the Edo Period	第5回	教科書P78-P87
第6回	Lesson7 A Diary of Hope	第6回	教科書P88-P97
第7回	Lesson8 A Door to a New Life	第7回	教科書P98-P111
第8回	Lesson9 Fighting Plastic Pollution	第8回	教科書P112-P121
第9回	Lesson10 Pigs from across the Sea	第9回	教科書P122-P131
		第10回	教科書P132-P141

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

--

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	外国語	科目名	英語コミュニケーションⅡ-β	略称	英Ⅱβ	単位数	2
教科書等	701 All Aboard! English Communication II (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	8回	視聴レポート上限	4回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

「英語コミュニケーションⅠ」の内容を踏まえ、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

2. 学習における留意事項

「英語コミュニケーションⅡ(4単位)」の分割履修。主として後半部分を扱う。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	Lesson6 Seeds for Future Generations	第1回	教科書p120-p122
第2回	Lesson7 Over the Wall	第2回	教科書p123
第3回	Lesson8 Inspiration from Nature	第3回	教科書p124
第4回	Lesson9 The Bitter Truth behind Chocolate	第4回	教科書p125
第5回	Lesson10 Fighting Angel	第5回	教科書p126-127
第6回	Reading2 Bear's Pie	第6回	教科書p128-129
		第7回	教科書p134~p147
		第8回	教科書p148~p155

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

英語コミュニケーションⅠの履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	外国語	科目名	英語コミュニケーションⅢ-β	略称	英Ⅲβ	単位数	2
教科書等	701 All Aboard! English Communication Ⅲ (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	8回	視聴レポート上限	4回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

「英語コミュニケーションⅡ」の内容を踏まえ、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成する。

2. 学習における留意事項

「英語コミュニケーションⅢ(4単位)」の分割履修。主として後半部分を扱う。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	Lesson6 The Mystery of the Terracotta Warriors	第1回	オリエンテーション
第2回	Lesson7 Green Challenges	第2回	Lesson6
第3回	Lesson8 Witnesses of War	第3回	Lesson7
第4回	Lesson9 The Wonders of Lightning	第4回	Lesson8
第5回	Lesson10 Katherine's Long Journey	第5回	Lesson9
第6回	Reading2 Table for Two	第6回	Lesson10
		第7回	Reading2
		第8回	まとめ

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

英語コミュニケーションⅡの履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	外国語	科目名	論理・表現Ⅱ	略称	論Ⅱ	単位数	2
教科書等	70 I NEW FAVORITE English Logic and Expression Ⅱ (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	8回	視聴レポート上限	4回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

「論理・表現Ⅰ」の内容を踏まえ、英語学習の特質を踏まえ、話すこと[やり取り]、話すこと[発表]、書くことの三つの領域において、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付ける。

2. 学習における留意事項

--

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	Lesson1 友達に報告する Lesson2 日本での初登校 Lesson3 経験についてのスピーチ Lesson4 ファンレター	第1回	教科書p8-11
第2回	Lesson5 イベントに誘う Lesson6 図書館で資料さがし Lesson7 翻訳についてのスピーチ Lesson8 通信販売で返品依頼	第2回	教科書p12-13
第3回	Lesson9 タクシーの乗る Lesson10 友達とディスカッション Lesson11 比較結果のプレゼンテーション Lesson12 就きたい職業	第3回	教科書p14-15
第4回	Lesson1 クラスでディベート① Lesson2 クラスでディベート② Lesson3 クラスでディベート③	第4回	教科書p16-17
第5回	Lesson4 調査結果のプレゼンテーション Lesson5 社会問題についてのスピーチ	第5回	教科書p18-19
第6回	Lesson6 仮定して推論する Lesson7 比較して説明する Lesson8 読み手を説得する	第6回	教科書P20~P23
		第7回	教科書P24~P39
		第8回	教科書P40~P56

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

論理・表現Ⅰの履修を前提とする。

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	外国語	科目名	(学)英語基礎	略称	英基	単位数	2
教科書等	ラスパ英語 (東京書籍)						
課題レポート	6回	スクーリング回数	8回	視聴レポート上限	4回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

小学校, 中学校の学習内容を振り返り, 高校で英語を学ぶための基礎を身につける。
--

2. 学習における留意事項

--

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	be動詞(現在)、一般動詞(現在) よく使う表現: あいさつ、三人称単数現在 代名詞	第1回	ラスパ1-5
第2回	よく使う表現: 時間・料金・数をたずねる、現在進行形 「…できる」「…できますか」というとき よく使う表現: 曜日・日付をたずねる、命令文	第2回	ラスパ6-10
第3回	さまざまな疑問文、よく使う表現: お願いしたりされたりするとき 一般動詞(過去形)、be動詞(過去形) よく使う表現: …しなくてはならない	第3回	ラスパ11-15
第4回	過去進行形、未来形、よく使う表現: 電話 動名詞、不定詞の用法①②	第4回	ラスパ16-20
第5回	よく使う表現: 誘うとき/…のように見える if, when, becauseを使った文、There is[are] ... の文 よく使う表現: 道をたずねる/具合をたずねる、比較	第5回	ラスパ21-25
第6回	よく使う表現: 買い物、受け身の文(肯定文) 受け身の文(疑問文・否定文) 不定詞の用法③、関係代名詞	第6回	ラスパ26-32
		第7回	ラスパくん(1~6)
		第8回	ラスパくん(7~12)

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

--

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	家庭	科目名	○家庭総合-α	略称	家α	単位数	2
教科書等	307 家庭総合（東京書籍）						
課題レポート	6回	スクーリング回数	4回	視聴レポート上限	2回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な科学的な理解を園るとともに、それらに係る技能を総合的に身に付ける。

2. 学習における留意事項

「家庭総合(4単位)」の分割履修。主として前半部分を扱う。

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	家族・社会との共生 第1章 生涯を見通す	第1回	教科書p10~p17
第2回	第2章 人生をつくる	第2回	教科書p20~24、32~35
第3回	第3章 子どもと共に育つ	第3回	教科書p46~p53、p68~p70
第4回	第4章 超高齢社会を共に生きる	第4回	教科書p76~p84

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

--

令和6年度 英風高等学校 学習指導計画

教科名	情報	科目名	◎情報 I	略称	情 I	単位数	2
教科書等	701 新編情報 I (東京書籍)						
課題レポート	6 回	スクーリング回数	4 回	視聴レポート上限	2 回		
試験範囲	課題レポートおよびスクーリングで扱った内容から出題する。						

1. 学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育成する。

2. 学習における留意事項

--

3. レポートの出題範囲

4. スクーリングの計画

第1回	1章 情報で問題を解決する	第1回	教科書p.38-43
第2回	2章 情報を伝える	第2回	教科書p.40-41, p.44-46, p.55
第3回	3章 コンピュータを活用する	第3回	教科書p.66-67, 83
第4回	4章 データを活用する	第4回	教科書p.68-73

4. 学習評価について

各観点について、スクーリング、レポート、単位認定試験による総合評価とする。

5. 備考

--

